

※ 今週のアウトルック (9/28~10/2)

先週は中国PMIの悪化により、一時的に円高が進む場面もありましたが、全体的には小動きな展開となりました。

今週は、週末に米国雇用統計を控え、前半は動きづらい展開となりそうですが、結果次第では早期の利上げを予測して、ドル高が進む可能性もありそうです。

先週ドル円は、120円を挟んで、小動きな展開となりました。

12月の利上げについて、まだ確証が掴めず、動きづらい状況なのかもしれません。

今週は、米国雇用統計の結果に大きく反応しそうですが、万が一、予想外の悪化があった場合には、大きく下落する可能性が高いように思います。

ドル円の予想レンジは118円から122円です。

先週ユーロ円は、シリア難民の流入やフォルクスワーゲンの不祥事など、ネガティブな要因が多い割にはなんとか持ちこたえている状況にあるように思います。

今週は、米国雇用統計などにも影響されそうですが、ドイツのDAXがもう一段下げるような状況になった場合には、ユーロ売りが加速する可能性もあるように思います。

ユーロ円の予想レンジは132.5円から137円です。

ポンド円は181円付近のレジスタンスで下げ止まった状況ですが、今週、180円以下に再トライする可能性が幾分強いように思います。

ポンド円の予想レンジは175円から188円です。

今週は米国雇用統計を控え、結果を予測した仕掛け的な動きもありそうですが、ADP雇用統計などが予想外に悪化した場合のドル売りには注意が必要ないように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。